



# WebFOCUS メンテナンスリリースの適用

## Version 9.0.4

---

本手順書では、すでに導入済みの WebFOCUS Version9.0 に対してメンテナンスリリース 9.0.4 を適用するために必要な手順と注意点を記載しています。トピックを参照のうえ、必要な作業を行ってください。

WebFOCUS Version8.2.07 以前のバージョンをご使用中で、バージョンアップをご希望される場合は、弊社担当営業・技術までお問い合わせください。

### トピック

---

- メンテナンスリリースの入手方法について
- メンテナンスリリース 9.0.4 の適用手順について
- メンテナンスリリース 9.0.4 で新規に発生する問題
- メンテナンスリリース 9.0.4 の内容と適用手順について
- メンテナンスリリース 9.0.4 で修正された問題

## メンテナンスリリースの入手方法について

WebFOCUS メンテナンスリリース 9.0.4 のモジュールは、以下の WebFOCUS Knowledge base サイトからダウンロードしていただくことができます。

|                                                                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------|
| WebFOCUS Knowledge base サイト URL                                                       |
| <a href="https://wfp.ashisuto.co.jp/service/">https://wfp.ashisuto.co.jp/service/</a> |

モジュールをダウンロードするためには、WebFOCUS Knowledge base へのアカウント登録が必要です。アカウントをお持ちでない場合は、上記 URL 上に表示される「WebFOCUS Knowledge base とは？」のリンクからアカウントの申し込みを行ってください。

モジュールのダウンロードに必要なパスワードはライセンスシートに記載されています。ライセンスシートは、WebFOCUS 製品の新規購入時・追加購入時、あるいは、バージョンアップ時などのタイミングで、貴社契約窓口の方へ送付しております。

※ パスワードは、バージョン 9.0 以降のダウンロードモジュールに設定されています。

## メンテナンスリリース 9.0.4 の内容と事前準備について

メンテナンスリリース 9.0.4 は、以下のモジュールごとに分かれて提供されています。

- Windows 版インストーラ Ver.9.0.4
- Linux 版インストーラ Ver.9.0.4
- App Studio インストーラ Ver.9.0.4

WebFOCUS Knowledge Base サイトからダウンロードした各モジュールファイルを解凍してご使用ください。

## メンテナンスリリース 9.0.4 の適用手順について

メンテナンスリリース 9.0.4 の適用手順は、WebFOCUS Knowledge base サイトに登録されているインストール手順書に記載されている以下の章をご参照ください。

- 2 章：更新インストール手順
- 3 章：新規/更新インストール共通手順

# WebFOCUS リリースノートについて

『WebFOCUS リリースノート Version9.0.4』には、利用される環境によって必要な設定および注意点が記載されています。WebFOCUS をご利用の前に必ずご一読ください。

リリースノートは、WebFOCUS Knowledge base サイトからダウンロードしていただくことができます。

## メンテナンスリリース 9.0.4 で修正された問題

メンテナンスリリース 9.0.4 では、以下の問題が修正されました。

| 管理番号        | コンポーネント               | 内容                                                                                                             |
|-------------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| WFTEST-4244 | InfoAssist            | InfoAssist でレポートを作成する時、フィルタで日付の条件設定「月の終了」などを選択すると、引数のタイプが無効です。とエラーが発生します。                                      |
| WFTEST-4562 | App Studio            | パラメータの保存機能を使用し、カレンダーコントロールの日付を保存後、ロードを行いレポートを実行すると指定した検索条件の値が正しく反映されない場合があります。                                 |
| WFTEST-4598 | In-Document Analytics | AHTML 出力で ACROSS と NOPRINT を含む特定の条件において、レポートを出力すると意図した位置に背景色が設定されない場合があります。<br>(NOPRINT が存在する分、ずれたような位置に色がつく。) |
| WFTEST-4763 | Reporting Server      | プロシジャが次の条件 (①シノニムと HOLD ファイルを JOIN、②DB_INFILE を使用) を満たす場合、エージェントクラッシュが発生する場合があります。                             |
| WFTEST-4912 | Reporting Server      | 8008 から 8207.27 へのバージョンアップ後に COMPUTE の演算式に LAST 関数で COMPUTE 項目名を含む特定のリクエストを実行すると、エージェントクラッシュが発生します。            |
| WFTEST-5012 | InfoAssist            | 日本語名のフィールドが変数に指定されているオートプロンプトで、「現在の値を保存」が正しく動作しません。                                                            |
| WFTEST-5049 | ホームページ                | ホームページ (WebFOCUS HUB) で F5 キーを押すと、"Failed to process the request "のエラーが rs.log に出力されます。                        |
| WFTEST-5057 | App Studio            | HTML キャンバスの[プロパティ]の[イベント]から                                                                                    |

|             |                  |                                                                                                                                                   |
|-------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             |                  | 追加した"チェックオン"イベントが 8207 で動作しません。                                                                                                                   |
| WFTEST-5058 | Designer         | DESIGNER で「実行時に選択」の設定を有効にすると、解除することができません。                                                                                                        |
| WFTEST-5059 | InfoAssist       | 以前のバージョンで作成された HOLD ファイルのセグメント名が 8 バイトで切り捨てられたプロシジャを V9.0.0 の InfoAssist で開くと、「フィールドが見つかりません」のエラーが発生します                                           |
| WFTEST-5062 | InfoAssist       | シングルパス JOIN の先頭の JOIN と全く同じ設定の JOIN が他に存在すると、InfoAssist でプロシジャが開けなくなります。                                                                          |
| WFTEST-5065 | App Studio       | カレンダーコントロールのテキストボックスに無効な値を入力すると、適当な日付値に変換されて受け渡されます。「2022/06/aa」のような無効な値を入力すると、「20200202」といった日付値に自動的に変換されて受け渡されます。                                |
| WFTEST-5077 | Reporting Server | 複数の ACROSS 指定があり、1 つ目の ACROSS 項目のフォーマットが AnV の場合、2 つ目の ACROSS 項目に対する中間合計 (SUBTOTAL/SUB-TOTAL、RECOMPUTE/SUMMARIZE、ACROSS-TOTAL) が正しく表示できない場合があります。 |
| WFTEST-5092 | Reporting Server | REPLACE 関数で日本語を利用すると置換元文字列、置換先文字列の長さにより、値がブランクになる場合があります。                                                                                         |
| WFTEST-5106 | ホームページ           | 選択しているフォルダのフォルダ名が日本語の場合に、画面左上の+ボタン内のツール(Designer やデータ取得など)がすべて起動しなくなります                                                                           |
| WFTEST-5113 | App Studio       | オートプロンプト「デザイナ」で、表示される日本語のファイル名 (タイトル) が文字化けします。                                                                                                   |
| WFTEST-5119 | InfoAssist       | マップグラフ (Leaflet) で追加した地域が反映されません                                                                                                                  |
| WFTEST-5125 | App Studio       | テキスト領域に改行コードが含まれるデータを表示しても改行されません。                                                                                                                |
| WFTEST-5138 | App Studio       | App Studio のレポートキャンバスの [スタイルテンプレート] と [レガースタイルテンプレート] が表示されません。                                                                                   |
| WFTEST-5150 | App Studio       | タスクとアニメーションにて複数の同じトリガタイ                                                                                                                           |

|             |                  |                                                                                                               |
|-------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             |                  | プとトリガ ID が存在する場合に上のタスクしか実行されせん。                                                                               |
| WFTEST-5154 | Reporting Server | FPRINT 関数の指定で、除算計算を含むパラメータを指定した場合、正しく計算できません。                                                                 |
| WFTEST-5162 | Reporting Server | 「SET EXCELSERVURL = LOCAL」を設定していると、改行データが含まれる Excel テンプレート出力時に Excel ファイルが破損、もしくは改行設定が解除されデータが 1 行になる場合があります。 |
| WFTEST-5210 | BI Portal        | コラボレーションポータル実行時、Client の言語設定を中国語、韓国語に設定した場合、読み込み中のままとってしまいます。                                                 |
| WFTEST-5211 | Reporting Server | ActiveReport で ACROSS 展開時に「ACROSSCOLUMN=項目」で指定したスタイルの設定が反映されません。                                              |
| WFTEST-5218 | Designer         | V9.0.2 でレガシー機能を有効にするのチェックを外すと、Designer (GUI) で作成したレポートが編集できなくなります (テキストエディタでの編集のみになる)                         |
| WFTEST-5219 | Reporting Server | マルチドリルダウンで"#","+"がエンコードされません。                                                                                 |
| WFTEST-5221 | Reporting Server | 10000 バイトの文字列変数を SUBSTRING 関数で処理した後の長さが、V8105 と V90 で異なる結果となります。                                              |
| WFTEST-5225 | Designer         | ブラウザに Firefox を使用している場合、DESIGNER で見出しに改行をいれると実行時に改行が有効になりません。                                                 |
| WFTEST-5227 | Reporting Server | マルチドリルダウン時に受け渡すパラメータに、"%"が含まれている場合エンコードされません。                                                                 |
| WFTEST-5238 | Reporting Server | COMPUTE、ダイレクトフォーマット変換 (P タイプ)、ACROSS を含むプロシジャを実行すると、正しい結果が表示されない、またはレポートが表示されない場合があります。                       |
| WFTEST-5289 | Designer         | Designer のデータタブにて、一次ファイルを基にビジュアライゼーションでレポートを作成後、保存し、再度 Designer で編集すると参照するシノニムが変わってしまい、正しいデータが出力できない場合があります。  |
| WFTEST-5302 | Designer         | Designer データタブにて動的フィルタを設定したプ                                                                                  |

|  |  |                                                                          |
|--|--|--------------------------------------------------------------------------|
|  |  | ロシジャを再編集すると、設定した動的フィルタの記述がダブルコーテーションで囲まれるようにソースが書き換わってしまい、実行するとエラーが発生します |
|--|--|--------------------------------------------------------------------------|

## メンテナンスリリース 9.0.4 で新規に発生する問題

メンテナンスリリース 9.0.4 では、以下の問題が新規に発生することが報告されています。

| キー          | コンポーネント    | 要約                                                                                                                               |
|-------------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| WFTEST-5339 | App Studio | AppStudio からデータサーバ（EDASERVE）配下のアプリケーションフォルダに InfoAssist でグラフを作成し保存後、グラフを開きなおすと、指定したフィールドが設定されていません。そのため、実行するとエラーとなり、グラフが表示できません。 |

WebFOCUS Version9.0 ご使用にあたっての非互換、不具合の詳細な情報は、AWSC-2（Ashisuto Web Support Center-2※）の WebFOCUS 不具合・非互換一覧 バージョン 9（FAQ 番号：60195）をご確認ください。  
<https://ashisuto.my.site.com/awsc2>

※AWSC-2 のログインにはサポート ID が必要となります。

以上